

■第1回編集チーム会議（9月27日）を開催しました

編集チーム会議では、年表づくりのほか、震災記録集や集落の教科書（仮称）の構成と取材方法について議論しました。この便りのタイトル「はたモン」は誰のアイディアが分かりますか。

次回の会議では、地震後の３人の区長さんを迎え、地震時の対応や集落の将来像をテーマとした対談を予定しています。



■震災記録集の構成

記録集は集落編と個人編から構成します。

個人編については現在、聞き取り中です。ご協力ありがとうございます。

- 1 部 集落編

- 2部 個人編

■復興の歩みをまとめた年表を作成中です

西原村 畑地区
熊本地震からの復興

【熊本地震の被害】
・住家被害：全壊 505 棟、半壊以上 1281 棟（H28.8 時点）
・人的被害：死者 5 名
【避難所の状況】
・避難所：6 箇所 最大 1,809 名
構造改善センター、村民体育館、西原中学校
河原小学校、山西小学校、にしはら保育園

平成 28 年

地区の年表

12月24日 使山トンネル2号門
3月15日 熊本地震発生
4月15日 熊本地震発生
5月11日 小中学校再開
6月17日 村営道路引当開始
7月9日 仮設仮設住宅
8月16日 仮設仮設住宅
9月14日 仮設仮設住宅
10月14日 仮設仮設住宅
11月14日 仮設仮設住宅
12月14日 仮設仮設住宅

平成 29 年

1月 仮設仮設住宅
2月 仮設仮設住宅
3月 仮設仮設住宅
4月 仮設仮設住宅
5月 仮設仮設住宅
6月 仮設仮設住宅
7月 仮設仮設住宅
8月 仮設仮設住宅
9月 仮設仮設住宅
10月 仮設仮設住宅
11月 仮設仮設住宅
12月 仮設仮設住宅

平成 30 年

1月 仮設仮設住宅
2月 仮設仮設住宅
3月 仮設仮設住宅
4月 仮設仮設住宅
5月 仮設仮設住宅
6月 仮設仮設住宅
7月 仮設仮設住宅
8月 仮設仮設住宅
9月 仮設仮設住宅
10月 仮設仮設住宅
11月 仮設仮設住宅
12月 仮設仮設住宅

出典：広島大学防災教育センター 2016/04/29

■集落の教科書（仮称）の構成（案）

地区の歴史や魅力、地区の共同活動やしきたりなどをまとめた読本を想定しています。

1. はじめに
2. 集落の現況
(位置、人口、世帯数、交通)
3. 集落の催事
(伝統行事、イベント)
4. 集落の魅力
(歴史、地域資源、人的資源、特産品、観光地、
周辺の宿泊施設)
5. 集落のルール
(公役、区費、自治組織、風習)
6. 集落での生活
(上下水道、電気、ガス、ケーブルテレビ、医療
施設、学校、ゴミ、買い物、公共施設、福祉施
設、行政施設、住宅地、公園、農地)
7. 集落の今後
(将来像、課題、良くしたいこと)

はたモン便い

発行：畑地区編集子一△
編集：西原村震災復興推進課

■集落再生だより地区別版発刊に寄せて

9月6日、6地区（古閑、大切畑、風当、畑、下小森、布田）の編集チームが参加する全体会議を開催しました。今年度は、地区の震災と復興にかかわる記録集と村内外に向けて地区をPRする冊子（集落の教科書のようなもの）をつくりま

「はたモン便り」は、6地区全体の「便り」の地区別版として復興工事の進捗状況や編集チームの会議内容などを掲載していく予定です。楽しみに



■畑地区編集チームを発足しました。取材活動にご協力をお願いします

坂口奉弘です



畑地区に住みだして8年目になります。現在、畑・風当消防団班長の役を頂き、地区の防災を担っております。西原村ふるさとプロデューサーとして、地区を始め、西原村がより良い地域になる為に事業を行っております。子供が5人いてこれからずっと畑にはお世話になる予定です。

【畑地区の自慢】

おじいちゃん世代と若手世代の連携とコミュニケーションがしっかりと取れて、地域の先輩達が聞く耳を持ち若手世代を盛り上げながら、田舎ならではの自然が残り、生活をする上でも協力・共助が行える素晴らしい地区です。

永田暁洋です



とっても美味しいトマトを作っている農家です。
紅白出場を視野に入れた親父バンドで活動中です。ギターとボーカルです！

【畑地区の自慢】

現在、地震の影響で畑地区から離れた所に住んでいます。
畑にいた頃は気づかなかったのですが、畑は自然が豊かで、のんびり自然体で暮らせて、心が安らぐ場所だと再認識致しました。

佐藤友春です



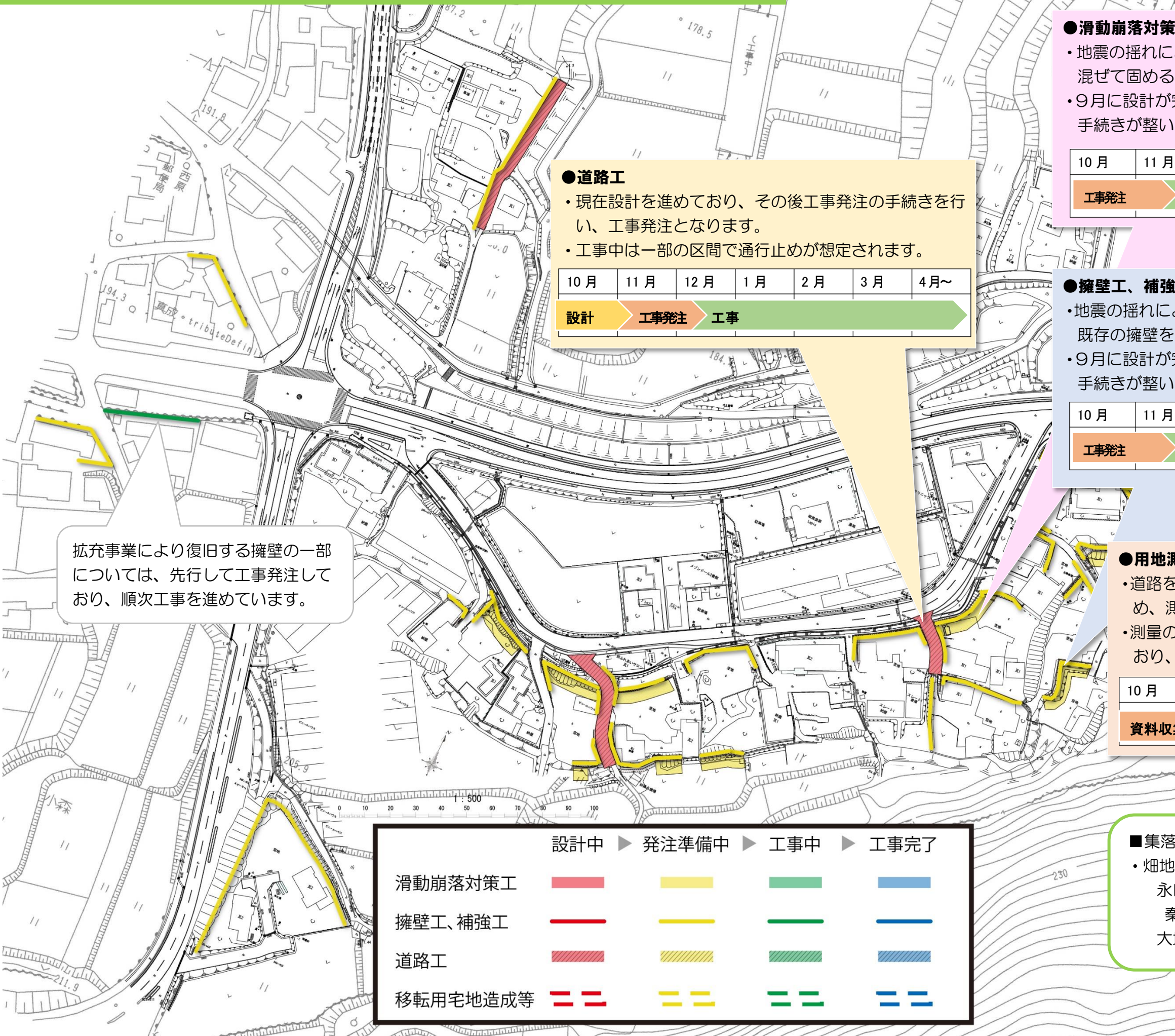
アルミの取り付け工事を行なっている元気一杯の佐藤です。
今年より畑・風当消防団に入団した新人消防団員です。
出来る範囲で畑集落への地域貢献を続けて行きます。

【畑地区の自慢】

お年寄り・大人・子供達が地域一体となって色んな活動を行っていて、大変仲が良い地区です。

工事の進捗状況と今後の予定のお知らせ

畑集落は、11月上旬の発注を目指して設計及び積算作業を行っています。
また、小森水道組合と管路等の協議も同時に進めています。



●道路工

- ・現在設計を進めており、その後工事発注の手続きを行い、工事発注となります。
- ・工事中は一部の区間で通行止めが想定されます。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
設計	工事発注	工事				

●滑動崩落対策工

- ・地震の揺れにより滑り崩れた宅地について、地盤にセメントを混ぜて固めるなどの対策を行い、地震に強い宅地にします。
- ・9月に設計が完了し、現在工事発注の手続きを進めております。手続きが整い次第工事発注し、その後工事が始まります。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
工事発注	工事					

●擁壁工、補強工

- ・地震の揺れにより滑り崩れた宅地について、擁壁を復旧したり、既存の擁壁を補強します。
- ・9月に設計が完了し、現在工事発注の手続きを進めております。手続きが整い次第工事発注し、その後工事が始まります。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
工事発注	工事					

●用地測量

- ・道路を拡幅する箇所について、用地を分筆し買収するため、測量を行います。
- ・測量の準備として、公図や登記簿等の資料収集を進めており、準備が整い次第、順次現地作業を進めます。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
資料収集	用地測量					

■集落再生委員の紹介

- ・畑地区の工事関係の調整窓口になって頂きました。
永田 智広 さん
秦 智規 さん
大塚 逸雄 さん

	設計中	発注準備中	工事中	工事完了
滑動崩落対策工				
擁壁工、補強工				
道路工				
移転用宅地造成等				